

特集

『生活密着！お助けロボットの製作(仮)』

気がつけば、飲食店で配膳するロボットやビルを巡回する警備ロボット、人を抱きかかえる介護用ロボットなど、身の回りでその存在を見かける機会が増えてきました。人手不足が叫ばれる現代社会において、人と共生するロボットはますます重要になります。

そんなロボットに接続されるデバイスは、モータ、コンピュータ、センサと性質がバラバラなうえに台数もまちまちで、必要な電圧や電流量もバラバラです。本特集では、ロボット開発事例をもとにして、デバイスをキチンと駆動させる環境整備から、自律走行のためのモータ、センサ、マイコンなどの要素技術まで解説します。

2025年の大阪万博でも、次世代ロボットを実装・実証する体験型エリアが展開予定ということです。

■特集内容（変更になる可能性があります）

●イントロ ロボットに必須のモータ、センサいろいろ（一覧表付き）

●第1部 エレキ搭載しまくり！試作・開発向き電動クローラ

- ・DC モータ(クローラの駆動)
- ・Arduino(モータ制御と回転数による位置推定)
- ・Jetson Orin NX(自律走行の経路計画や画像AI処理)
- ・モバイルルータ(Jetson や Arduino, 他のセンサのデータ転送)
- ・Lidar(周囲の環境認識)
- ・IMU(ロボットの慣性より姿勢推定)
- ・Intel RealSense(周囲の環境認識)
- ・GNSS(地球座標系のロボットの位置を取得)

●第2部 活躍中のロボットから学ぶ！ハードウェア開発の基礎

- ・警備ロボットの内部構造
- ・救助支援型担架ロボット など

●第3部 自律ロボットに必須の技術

- ・自己位置推定法～カメラ, LiDAR, ミリ波レーダ, GNSS
- ・相互位置の把握だけで編隊を組む群ロボット

●第4部 誰でも作れるお助けロボの製作

- ・タミヤ模型の改造

本特集は、下記分野の企業に広告出稿をお勧め致します。★製品アピールの機会です！

- モータ・モータ制御
- LidDAR
- IMU
- GUSS
- ロボット関連

●読者プレゼント募集中！

各種機能モジュールや電子部品をプレゼント提供しませんか？
ご提供いただいたプレゼントは、トラ技本誌に掲載されます。

●広告進行日程

お申込締切:11月11日 データ締切:11月15日

●広告料金



スペース	金額
4色 1 ページ	560,000 円
2色 1 ページ	320,000 円
白黒 1 ページ(前付)	240,000 円
白黒 1/2 ページ(前付)	160,000 円
白黒 1 ページ(後付)	198,000 円
白黒 1/2 ページ(後付)	132,000 円
ECN 広告 4色・1/6 サイズ(前付)	60,000 円

●媒体概要

名 称 :トランジスタ技術
判型式 :B5 判
発行形態 :月刊(毎月 10 日発売)
公称発行部数 :60000 部
定価 :970 円

広告のお問い合わせ 高橋
TEL. 03-5395-2132
E-Mail: takahashimai@cqpub.co.jp